平成23年度城陽市消費生活展 出展報告

【主催】城陽市市民経済環境部商工観光課

【日時】2011年11月3日(木) 10:00~16:00

【会場】寺田コミュニティーセンター(文化パルク城陽3階)会議室 〒610-0121 城陽市寺田今堀1番地

【NITE 担当】製品安全センター(大阪)製品安全調査課、製品安全技術課

【NITEブースの様子】





【展示物】

・パネル展示<パネル5枚> 古い扇風機からの出火 電子レンジ加熱式湯たんぽの事故 石油ストーブでの火災 子どものライターによる事故 電源コード・テーブルタップからの出火

·事故品展示<8種類>

電子レンジで加熱しすぎたため爆発したゆたんぽ 隙間に水が入り込み爆発した二重構造なべ 屈曲により短絡したこたつコードおよび電気あんかコード 電熱線が短絡を起こした電気カーペット 長期使用のため出火した扇風機 エスカレータに巻き込まれたサンダル チャイルドロック式ガスライターおよびノベルティライター

【配布資料】 < 2種類>

製品安全パンフレット 見守りハンドブック 2 0 1 1

【出展概要】

市民の消費生活に対する認識を深め、豊かで合理的な消費生活を送ることを目的とし、「第32回 JOYO 産業まつり」開催にあわせて、「平成23年度城陽市消費生活展」が城陽市主催で開催され、パネル展等が行われた。

NITE 製品安全センターでは、これからの季節に使用が多くなる暖房機器の事故を注意 喚起するためのパネルやその他事故品を展示し、あわせて事故の再現実験集 DVD 昨年作成した製品安全教育 DVD を放映した。

玩具修理を行う団体が出展していたこともあり家族連れの来訪者が多く、DVD の映像を 熱心に見ている子どもたちや事故品に関心を示すお母さんたちなど市民の製品事故に対 する関心の高さが伺えた。

以上